

分類	3-38	教科名	農業	科目名	造園技術Ⅱ		
対象学科 (コース)	造園科 (J・造園技術)			学 年	3	単位数	3
指 導 目 標	造園の施工と管理に必要な知識と技術を学習させ、造園の特質と造園緑化の特性を理解させるとともに材料を適切に取り扱い、合理的に施工し、維持管理する能力と態度を育てる。						
内 容	(1) 造園技術の特色と役割 (2) 造園緑化材料 (3) 造園植栽施工 (4) 造園土木施工 (5) 植物および工作物の管理 (6) 合理的な施工と管理						
内容の取扱い	造園緑化材料については、観察、実習を通して、造園空間を構成するために必要な植物材料や岩石材料の特性を具体的に理解させる。また、造園の施工と管理を行ううえで、適切な教材を選定する。						
指 導 計 画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容				予定時間
	1 学 期 4～6 月	造園技術の特色と役割	作庭技術、植栽技術などの造園技術の特色、造園空間の創出と維持管理				30
		造園緑化材料	造園樹種の生育と環境要因				
		造園植栽施工	刈り込み、みどり摘み				
	2 学 期 7～11 月	〃	芝生の管理				42
		〃	芝生の管理				
		造園土木施工	造園施設工 (敷石、垣根) に関する知識と技術				
		植物および工作物の管理	植物の管理 (剪定、整枝、保護、施肥) マツのみみあげ				
	3 学 期 12～3 月	〃	工作物の管理 (竹垣の製作)				33
		造園植栽施工	庭木の手入れ (剪定)				
		〃	〃				
		合理的な施工と管理	工程管理、品質管理				
教科書・副教材他	「造園」(実教出版)						

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
講 義	◎			○	
実 習	○	◎	◎	◎	
定 期 考 査		○	○	◎	
作 品 製 作	◎	○	◎	◎	
評 価 の 重 点	講義、実習、定期考査、作品製作の総合評価				